

患者さんに信頼され親しまれる病院を目指した医療を行います

重工記念長崎病院 広報誌

Harmony

Vol.
87

Communication Magazine. 2026 [ハーモニー]



特集

重工記念長崎病院

病院長・各部門ごあいさつ

ジューコー 間違い探し

絵の中に10この間違いがあります
新年の頭の体操に
見つけてみましょう

本年も重工記念長崎病院を よろしく願いいたします

〔病院長のごあいさつ〕

当院は令和2020年5月2日に新病院に移転しましたが、当時は新型コロナウイルス感染症が蔓延しており、現在も終息していません。この5年間を振り返りますと、コロナ対応に追われつつも、通常診療をいかに継続するかということに注力して参りました。その結果、今では月400件の患者紹介をいただいております。

この5年間の新規事業といたしましては、救急医療がひっ迫していました長崎市の要請を受け、2024年4月より輪番病院に参入し、微力ながら救急医療に貢献しています。また歯科口腔外科は増員し、現在医師4名体制で診療を行っており、昨年の手術件数は262件でした。月150件のご紹介をいただいております。病院歯科・口腔外科診療に、これ程多くのニーズがあったことに驚いております。

整形外科に関しましては、昨年の手術が995件と過去最高となりました。人工関節手術が140件を超え、手術待ち時間短縮のため午前中から1日2件の手術を開始しました。また脊椎外科では年間450件の手術を行っており、中でも侵襲の少ない内視鏡を用いた腰椎固定術が年間100件以上と激増しており、全国の脊椎外科医が手術見学にみえてます。また長崎大学病院スポーツ医学診療センター所属の中添先生をお招きし、スポーツ外来を開設し、膝関節骨切り術・半月板縫合術などが増加しています。術後のスポーツ選手に対して、競技への早期復帰と早期治癒を目指し、高エネルギー・高たんぱく・鉄分やカルシウムを増量した「アスリート食」の提供も開始しました。中添先生は長崎ヴェルカのチームドクターでもあり、ヴェルカの選手も診療にみえてます。

2024年4月からは形成外科教授を退官されました田中先生に、週3回の嘱託医として勤務していただいております。皮下腫瘍摘出術など年間100件の手術が行われています。褥瘡対策もご指導いただき、大変お世話になっております。

内科系におきましては新病院移転後に訪問看護ステーションを開設し、訪問診療・訪問看護・訪問リハビリテーションを行っており、内科・外科・耳鼻科の9名のドクターと8名の看護師・2名の理学療法士が従事しています。緊急入院が可能であり、バックベットの持った病院が行う訪問診療の強みを生かしています。

開設以来130年、長く培ってきた歴史と伝統をさらに進化させ、新病院移転後も皆様のご期待に沿える様取り組んで参ります。今後ともどうぞよろしく願い申し上げます。

重工記念長崎病院
病院長

矢部 嘉浩

Yoshihiro Yabe



各部門より 年頭の抱負と ごあいさつ



事務部長
小野 治

病院勤務になって11年目。今年も「働いて働いて働いて働いて働いてまいります」。職員の皆さんには馬車馬のように働いて下さいといはしませんのでご安心下さい。



薬剤部長
山本 稔

近年、様々な職種で人手不足が深刻な中、病院薬剤師も同様で確保するのが大変難しい状況です。そのような中で昨年4月、4年ぶりに新卒薬剤師2名の入職があり、大変嬉しく思っているところです。人員増加に伴い、薬剤管理指導業務、ポリファーマシー対策、退院時服薬指導などの業務を充実させるべく取り組んでいるところですが、各薬剤師がそれぞれの役割を自覚して日常業務や研究発表などを精力的に行ってくれて、頼もしく思っております。今年もさらに患者様のより良い薬物療法に貢献できるよう、薬剤部一丸となって努力して参ります。昭和に生まれ、令和を生きる私ですが、今年は薬剤部内の「和」を大切に、より大きな力を生み出せるよう、努めて参ります。本年もよろしく願い申し上げます。



副院長
野元 健行

新年あけましておめでとうございます。心機一転・リフレッシュ、「こうあるべき」という固定観念を捨て、発想の転換から柔軟な対応ができる職場作りを目指しましょう。今後も、自己研鑽とチーム医療への貢献を両立させ、新たな一年にしていきたいと思っております。



看護部長
山野 未穂

少子高齢化や人材確保の難しさなど、医療を取り巻く環境は大きく変化し続けています。そのような時代だからこそ午年の象徴である「しなやかに、そしてスピード感をもって力強く前に進む力」を大切に、着実に成長していく看護部でありたいと考えています。看護師一人ひとりが力を発揮できる環境作りを進めるとともに、患者さんへ安心と信頼の看護を提供できるよう努めてまいります。本年もよろしく願いいたします。



医療技術部長
池田 章子

リハ専門職(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)・臨床検査技師・診療放射線技師・視能訓練士・歯科衛生士等で構成される「医療技術部」は医療のスペシャリスト集団です。医師や看護師・MSW等と連携し、患者様の治療を支えています。患者様の「笑顔」を見ると私たちも「笑顔」になれます。本年も笑顔あふれる病院となりますよう、尽力いたします。どうぞよろしく願いいたします。



医局長
渡海 大隆

当院では医局員である医師の数は徐々に増えており、バラエティーに富んだ各科のスペシャリストが揃っています。病院全体のスタッフも増員や入れ替わりがあり、これまで以上に職員同士のコミュニケーションが大切だと感じます。医師同士や多職種間で率直な意見交換ができ、いつでも気軽に相談できるような風通しの良い雰囲気を作っていきます。



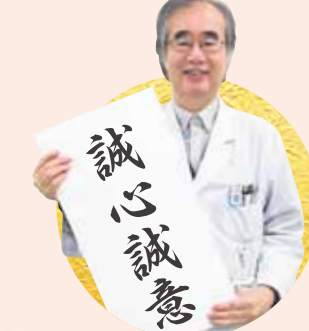
リハビリテーション科 技士長
篠原 晶子

今年のリハ科のモットーは「進歩」です。当院の強みである脊椎や関節のリハビリに加え、昨年より内部障害に対して長崎大学所属の柳田先生をお招きし強化を図り、アスリートに対して手術から復帰までチーム医療で支える取り組みを開始いたしました。「強み」と「ニーズ」を捉え「進歩」することで、選ばれるリハビリテーション科を目指してまいります。本年度も宜しくお願いいたします。



臨床検査科 技師長
木下 和久

新年あけましておめでとうございます。今年は午年。元気に駆け抜けるサラブレッドのように、臨床検査科もスピード感を大切にしつつ、確実に丁寧な検査結果を報告できるよう、一步一步着実に前へ進んでいきます。今年も、部署間の連携をよりスムーズにし、働きやすい職場環境づくりにも取り組んでまいります。今年一年を振り返るとき「駄馬であった」と言われぬよう精進してまいります。引き続きどうぞよろしく願いいたします。



健診センター長・内科部長
馬詰 裕之

今年も、受診された皆様の健康づくりに貢献できるよう努めて参ります。また、予約の簡略化や健診結果のわかりやすい説明など、受診者様の御満足いただける様な体制を作っていきたいと思っております。ますますの御利用をお待ちしております。今後とも、よろしく願い致します。



放射線科 技師長
中村 亮介

放射線技師として安全で質の高い医療を提供するため、日々の継続研鑽をより一層深めてまいります。新しい技術の習得や知識の更新に努め、患者さまが安心して検査を受けられる環境づくりに取り組み、地域の皆様へ貢献できるよう努めてまいります。



地域連携室 室長
君野 真由美

日頃より関係医療機関の皆様方には多くのご紹介をいただき誠にありがとうございます。地域包括ケアシステムの構築を目指した2025年も過ぎ去り、次は医療・介護の複合ニーズを有する85歳以上の人口の増加が進む2040年に向けて、医療機関の機能の分化・連携をさらに進めていくことが必要とされています。当院・当室も地域における役割の中、ご紹介患者さんの受け入れを確実に、また地域で患者さんが安心して生活できるよう、チーム医療に基づいた退院支援を進め、介護保険事業所や在宅医療機関等との連携をさらに深めて参りたいと思っております。本年もどうぞよろしく願いいたします。



感染対策室 室長
笹崎 佳代子

当院の感染対策チームは、患者さんや職員が病院の中で感染症にならないように、療養環境の整備や職員教育に取り組んでいます。感染症にかかってしまうことは誰も予想しないことであり、健康で過ごせることや予定通りに入院生活が送れることを、「あたりまえ」と感じるのは自然なことです。周りの方々の「あたりまえ」を守るために、日々の健康管理を含めた適切な感染対策の実践が習慣化できるよう、活動してまいります。



栄養管理室 室長
今井 智恵美

変化の多い一年を経て、栄養管理室として改めてチームのつながりの大切さを感じました。今年は「チーム丸」を合言葉に、情報共有や連携をより大切にしながら、患者さんの健康につながる食事・栄養支援に取り組んでいきます。午年の良い流れがやさしく駆け込んでくるように、明るく前向きに歩みながら成長していける一年にしたいと思っております。本年もよろしく願いします。



訪問看護ステーション 師長
中村 優子

訪問看護ステーション開設5年目を迎えました。看護師8名、事務員1名で、訪問診療同行と訪問看護を行っております。私たち訪問看護師は、利用者・ご家族の在宅療養支援のために「よく見る、よく説明する、よく話を聴く」ことに努め、心の通う看護を目指します。今年も主治医、ケアマネジャー、介護職員など院内外との多職種連携によるチームケアを大切に、住み慣れた地域でその人らしく生活が出来るよう支援していきます。どうぞよろしく願い致します。



医療情報室 室長
佐藤 亜希子

業務支援を中心に行っている医療情報室では、新たな業務の取り組みに力を入れています。今年は、スタッフ各々の経験値をさらに高め知識を得ることで、対応力の強化にも努めたいと思っております。他部署との連携を大切に、共に働きやすい職場環境を整えるため取り組んで参ります。スタッフ一丸となり、昨年よりも一歩進んだ医療情報室を目指します。



健康サポート室 室長
白倉 美香

昨年健康サポート室では、10月に骨粗鬆症イベント、11月には糖尿病イベントを開催し職員の意識向上をはかりました。今年は、新たに「健康を義務から習慣へ」を目標として「早期予防」と「意識改革」をテーマに活動をしていきたいと思います。単に病気の治療につながるサポートだけでなく、ストレスマネジメントや質の高い睡眠に関する継続的な啓発活動を展開していきたいと思っております。イベントなど開催時はぜひご参加ください。



医療安全管理室 室長
峯 麻紀子

今年は午年です。医療安全管理室では安全管理が「ウマくいく!」一年を目指します。日々の業務では、うっかり落馬を防ぐために手綱を締め、手順の確認を徹底します。また、現場の声をウマく共有し、多職種が人馬一体となって患者さんの安全を守ります。そして職員みんなが心身の健康を大切に、公私ともに弛張と駆け抜ける、実り多き一年になるよう願います。

11/14は
世界糖尿病
DAY

information

ダイアベティスデーイベント

11月14日はワールドダイアベティスデー（世界糖尿病デー）です。
今回は職員にダイアベティス（糖尿病）を知ってもらえたらと思い、イベントを開催いたしました。理学療法士による運動療法の説明、管理栄養士による実際の病院の食事を使用した栄養の話、薬剤師によるお薬紹介、血糖測定や神経伝達検査、歯周病予防やスキンケアなどを学ぶ機会を設けました。
150人以上の職員の参加があり盛況でした。

日時 令和7年11月14日（金）11時30分～13時30分

目的

- ダイアベティスについて職員に知ってもらう
- 患者体験を実施し今後の患者指導に活かしてもらう

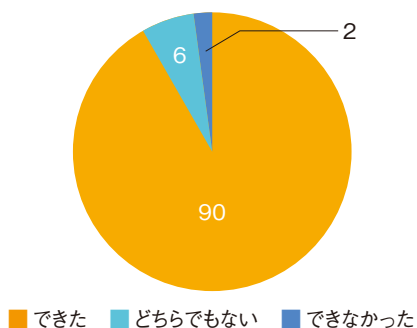
内容

- ① 血糖測定
- ② 動画放映・ポスター
- ③ 神経伝達検査
- ④ スキンケア・オーラルケア（第一三共）
- ⑤ 食事・甘味料
- ⑥ 粗品プレゼント

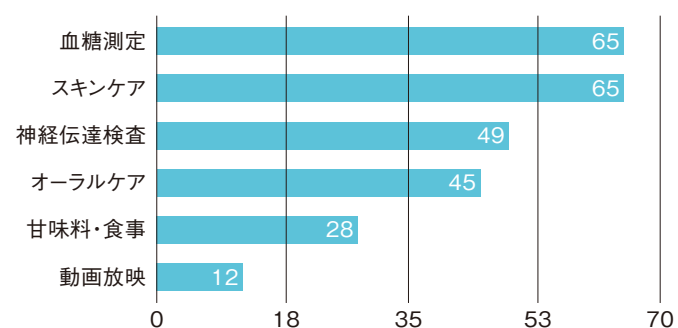
参加人数 150名以上



ダイアベティスについて知ることは



興味があったもの（複数回答可）



information

患者さんの笑顔を引き出す病院食

★ ★ ★ ★ ★ **病院食コンテスト入賞のご報告** ★ ★ ★ ★ ★

栄養管理室が考案したメニューが、日本臨床栄養代謝学会主催の「患者さんのための見た目にも美味しい病院食コンテスト」において、入賞しました。入賞した「だし香る秋の彩り和膳 ～鮭の千草焼きとやさしい養老豆腐～」は、術前・術後や嚥下の機能が下がった患者さんにも、安全に楽しんで頂くことを目的に考案した献立です。

出汁の香りを活かした味わいに加え、物性調整やST（言語聴覚士）による評価を行い、安全性と嗜好性の両立を図りました。提供時には患者さんの笑顔や前向きな反応が多く見られ、今回の取り組みは多職種連携によるチーム医療の成果と感じています。今後も患者さんの「食べる喜び」を支える病院食を目指していきます。



安心して自宅で生活を送りたい **訪問看護ステーション**

訪問看護のご紹介



当院では、多職種と連携し在宅医療を行っております。
住み慣れた街、家で安心して療養生活を送れるよう支援します。

特徴

- 在宅療養支援病院として体制を整備しており細やかなケアの提供が可能
- 24時間365日体制の訪問看護の実施
- 関係施設との情報共有と円滑な連携整備
- 在宅での看取りも可能

サービス内容

- 看護師が状態に応じたケアやアドバイスをを行います
- 健康状態の観察と助言
- 医師の指示による医療処置
- 日常生活の看護
- 介護予防
- ターミナルケア



【お問合せ】

重工記念長崎病院
訪問看護ステーション
TEL.095-801-5945



現在、利用者募集中です。当院かかりつけ以外の方もご利用いただけます。お気軽にお問合せ下さい。

10/20は
世界骨粗鬆症
DAY

information

世界骨粗鬆症デーイベント

当院では骨粗鬆症を知ってもらいたいと骨粗鬆症デーのイベントを開催しました。受診患者さんだけでなく「とって motto!」をみてきました」といってくださる方もいらっしゃいました。骨粗鬆症予防は若い頃に行う必要があるため、職員にも参加を呼び掛け多くのスタッフに参加してもらうことができました。「来年もまたきます」という言葉もいただきOLS(骨粗鬆症リエゾンサービス)メンバー一同喜んでおります。これからもOLSメンバーで協力し骨粗鬆症について啓蒙活動を行っていきます。



11月15日 院内研修発表会を開催しました

第40回院内研修発表会が開催されました。各部署より日頃の研究や取り組み、事例報告など様々なテーマで13演題の発表と、内科谷口医師より特別講演が行われました。各演題発表では多職種による取り組みを知る機会となり、特別講演では糖尿病に関して多職種スタッフにも大変わかりやすく、より知識を深めることができました。今後もこのような貴重な機会を通して多職種連携を深め、職員一丸となって医療を提供していきます。

特別講演 内科 谷口育昌医師
テーマ:「ざっくりばらんに糖尿病」

病院長より最優秀賞、優秀賞の表彰が行われました。

最優秀賞 リハビリテーション科
「多疾患重複障害患者への多職種アプローチ」

優秀賞 事務部
「当院ホームページのリニューアルについて」



院内保育所

スマイル保育園

12/25 クリスマス会



今年も保育園に袋いっぱいのプレゼントを抱えて院長サンタさんがやって来ました😊
子どもたちはびっくり!!泣き出しそうな子もいましたが(笑) それでもしっかりプレゼントをもらいニコニコ顔になっていました。
15時のおやつはいちごのった手作りクリスマスケーキ!かわいいケーキに大喜びの子どもたちでした。



サンタさん
ありがとう!!



COLUMN

病院

とさるく

●今回のさるく人 企画業務チーム 永尾 魁紳

私の趣味はソフトボールです。学生時代、野球部に所属しており、ソフトボールは社会人となってから始めましたが、野球より距離が近く、瞬時の判断やスピード、細かな技術が求められるところに惹かれ、どんどのめり込んでいきました。現在は社会人クラブチームに所属しており、学生時代の部活とはまた違った楽しい雰囲気や全国大会上位を目指して活動しています。

クラブチームでの活動にあたり、大会や練習試合で毎年いろんな県へ行くのですが、昨年は熊本・鹿児島・高知・広島・三重・東京へ遠征に行きました。

遠征では全国の強いチームと試合をできるのはもちろんですが、各県の対戦相手と交流したり、ご当地グルメを食べるのも楽しみの一つです。(昨年は松坂牛てまり寿司など美味しいグルメをいただきました)

そんなソフトボールが欠かせない私の人生となりましたが、これからもソフトボールを通じて様々な方と交流し、楽しんでいきたいと思っています。



外来診療のご案内

	午 前	午 後
診療科	<p>●受付 新 患／8:30～11:00 (内科・歯科口腔外科は11:30)</p> <p>再 来／8:30～11:30 (内科・歯科口腔外科は12:00)</p>	<p>●受付 新患・再来／13:00～16:00 ※診療科により異なります。 (下記参照)</p>
内 科	月曜日～金曜日	— (一部予約診療あり)
外 科	木曜日 ※乳がん検診 水曜日(9:30～)・金曜日(10:00～)	月曜日(13:00～16:00)
整形外科	月曜日～金曜日(予約制)	—
骨粗しょう症外来	—	火曜日・水曜日(13:30～16:30)(予約制)
眼 科	月曜日～金曜日(予約制)	—
婦人科	月曜日・火曜日・水曜日・金曜日	—
耳鼻咽喉科	月曜日～金曜日	月曜日・火曜日・木曜日・金曜日(13:00～15:00) ※火曜日・金曜日は予約制(再来のみ)
泌尿器科	月曜日・水曜日・金曜日	—
皮膚科	火曜日	木曜日(13:00～15:30)
形成外科	—	月曜日・火曜日・木曜日(13:00～15:30)
歯科・歯科口腔外科	月曜日～金曜日(予約制)	月曜日～金曜日(予約制)
人間ドック科	月曜日～金曜日(予約制)	—
禁煙外来	—	火曜日(15:00～16:00)(予約制)
渡航外来	月曜日・火曜日	—
スポーツ外来	木曜日(予約制)	—

◎お問い合わせ／TEL.095-801-5800(総合受付) TEL.095-801-5517(地域連携室)

※その他、出張等により休診となる場合もございます。

編集後記

皆様、年始はいかがお過ごしでしたでしょうか。
2026年といえば、ミラノ冬季オリンピックやサッカー
ワールドカップ開催といった世界的なスポーツイベント
が目白押し1年です。

当院も力強く邁進すべく、各所属長の意気込みを冒頭
に掲載しておりますので是非ご覧ください。

みなさまにおかれましても、駿馬のごとく勢いに満ち
た飛躍の一年となりますよう、お祈り申し上げます。

[編集スタッフ] 松尾(沙)・村田・山道・松尾(清)
前田・林田・中澤・君野・江島



〒852-8004 長崎市丸尾町6番17号
TEL 095-801-5800(代) FAX 095-801-5803
TEL 095-801-5517(地域連携室)
発行元:重工記念長崎病院長 矢部 嘉浩

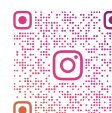
<https://www.jmnh.or.jp/>



Homepage



Instagram



JUKOMEMORIAL

随時更新中!!
フォロー
お願いします